

報道関係各位

令和 8 年 7 月 23 日

久留米工業大学は 2027 年度にコース改編をします。

**新たな学びとして防災や社会インフラを支える人材づくりを担う「都市デザイン
コース」を新設するなど「デザインの思考」の教育を強化**

～「つくる」工学から「デザイン」する工学へ。複雑な社会課題を解決する人材育成を

充実します。～



久留米工業大学（福岡県久留米市、学長：日野伸一）は、2027 年（令和 9 年）4 月より、工学部内の 3 つの学科において、コースの新設・再編を実施します。

なかでも、建築・設備工学科においては、「都市」という広域な視点からまちづくりを捉える「都市デザインコース」を新設します。地域のインフラを支える人材育成を強化いたします。

今回の改組では、近年の地球環境の変化や相次ぐ自然災害、インフラの老朽化といった複雑な社会課題に対し、従来の「正確につくる技術（テクノロジー）」に「何をつくるべきか」をゼロから構想する「デザインの思考」を掛け合わせる学びへと変わります。

【2027 年度 コース新設・再編の概要】

■ 工学部 建築・設備工学科（統合・新設）

既存の強みを統合したコースと、広い視点を持つコースを新設し、安全・安心な生活基盤を創出する人材を育成します。

【新設】『都市デザインコース』

「災害に強く、人々が安心して暮らせるまち」をデザインします。自然災害やインフラの老朽化から人々の生命と財産を守る視点を持ち、安全・安心かつ快適な生活基盤のあり方について地域と共に学びます。

『建築デザインコース』・『設備デザインコース』 → （統合）『建築環境デザインコース』

「意匠・環境設備・構造の 3 分野にわたる学びから快適で持続可能な空間環境」をデザインする。建築、インテリア、住まいなど「空間」にまつわる美しさを通して、光・熱・空気・音といった室内環境機能美を統合し、地震などの災害に対し強靱な空間の創りを学びます。

■ 工学部 機械システム工学科（コース名称変更）

『機械デザインコース』 → 『メカニカルデザインコース』

「製品のカタチと仕組み」をデザインし、頭の中のアイデアをデジタルツールで具現化する技術を身につけます。

『ロボティクスコース』 → 『AI×ロボティクスコース』

「人と機械が共存する社会」をデザインし、AI とロボット技術を掛け合わせ、生産現場や生活を豊かにする自動化の仕組みを考えます。

■ 工学部 交通機械工学科（コース名称変更）

『航空宇宙システム工学コース』 → 『航空宇宙システムデザインコース』

『モビリティデザイン工学コース』 → 『モビリティシステムデザインコース』

陸・海・空および宇宙における「新しい移動のあり方」をデザインし、「安全で快適な移動」を実現し、「地球環境」にも配慮したモビリティを社会に提案していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

（入試に関すること）

久留米工業大学 入試課 電話：0942-65-3488 Email：nyushi@kurume-it.ac.jp

（コースの新設・再編、報道等に関すること）

久留米工業大学 事業戦略課 電話：0942-65-3486 Email：senryaku@kurume-it.ac.jp

久留米工業大学公式サイト <https://www.kurume-it.ac.jp/>